

事務事業チェックシート

事務事業No 82 事業名 わかちか市民サービス事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		総務費	
	項		戸籍住民基本台帳費	
	目		戸籍住民基本台帳費	
	大事業		戸籍住民基本台帳事業	
事項		わかちか市民サービス事業		

[長期総合計画]

分野別目標	6	その他
政策	2	効率的な行政運営の推進
施策	1	市民サービスの維持・向上
基本方針		

[まち・ひと・しごと創生総合戦略]

基本目標		
政策		
施策		

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
				○
44の約束				○

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間		～	
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	市民課	山下 勝則 (435-1027)	
関連課			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にするための事業か)	事業内容				
	和歌山駅利用者や駅周辺の住民の利便性をはかるため。	わかちか市民サービス窓口にて、市民課証明発行の窓口業務を行なう。自動交付機の管理を行なう。				
実施内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	・窓口証明発行事務 (戸籍謄本、住民票、印鑑証明等)	・窓口証明発行事務 (戸籍謄本、住民票、印鑑証明等)	・窓口証明発行事務 (戸籍謄本、住民票、印鑑証明等)	・窓口証明発行事務 (戸籍謄本、住民票、印鑑証明等)	・窓口証明発行事務 (戸籍謄本、住民票、印鑑証明等)	
	・自動交付機維持管理	・自動交付機維持管理	・自動交付機維持管理	・自動交付機維持管理	・自動交付機維持管理	

2 事業コスト

	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	9,281	8,617	9,545	8,693	7,674	7,488	6,844		6,844	
伸び率 (%)	-	-	2.8%		-19.6%		-10.8%		0.0%	
人件費	常勤職員	12,276	11,325	11,115	10,458	10,458	10,423	10,423	10,423	10,423
	非常勤職員	2,701	3,211	3,240	3,857	3,857	4,229	4,229	4,229	4,229
	小計	14,977	14,536	14,355	14,315	14,315	14,652	14,652	14,652	14,652
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他										
一般財源 (税等)	9,281	8,617	9,545	8,693	7,674	7,488	6,844		6,844	
所要人数	常勤職員	1.65	1.49	1.49	1.41	1.41	1.37	1.37	1.37	1.37
	非常勤職員	1.43	1.52	1.52	2.07	2.07	2.29	2.29	2.29	2.29
主な予算内訳	機械借上料等5,589千円									

3 目標及び実績

		指標名及び達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
活動指標	窓口証明書交付通数	年度目標値							
		実績値			8,102	6,814	7,165		
	単位	枚	全体目標値		全体目標達成度				
	年度別達成度								
成果指標	自動交付機交付通数 (1台分)	年度目標値							
		実績値			9,424	8,346	8,322		
	単位	枚	全体目標値		全体目標達成度				
	年度別達成度								
交付ミスの件数		年度目標値			0	0	0		
		実績値			0	0	0		
	単位	枚	全体目標値		全体目標達成度				
	年度別達成度			100.0%	100.0%	100.0%			

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか	○	急いで取り組む		中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	サービスセンター開設のため、近隣の連絡所の証明窓口が廃止されたため、窓口設置場所を変更する場合検討したい。
「見直し」 「改善」案	証明書の交付窓口に余裕がある際に、わかちか広場内の巡回をするなどした。